

国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」からの
ブラジルの超小型衛星の放出について
(内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

昨日、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」から、ブラジル国立宇宙研究所(INPE)等が開発した超小型衛星の放出が成功したとの連絡を受けました。

先般、新たに策定された宇宙基本計画においては、宇宙分野における国際的な協力関係を強化し、宇宙外交を推進していくこととしております。

本件は、平成 26 年に安倍総理がブラジルを訪問した際、日伯両首脳
の共同声明において歓迎の意が表されたものであり、今回の成功は、今後の日伯宇宙協力の一層の深化に向けた第一歩となるものであると考えて
おります。

今年は、日ブラジル外交関係樹立120周年でもあります。内閣府特命
担当大臣(宇宙政策)として、宇宙基本計画に基づき、ブラジルとの間で、
幅広い分野で協力を強化し、国際宇宙協力の強化に努めてまいります。

平成 27 年 2 月 6 日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
山 口 俊 一